

研究集会「離散幾何解析とその周辺」

日時: 2019年1月15日(火)～1月16日(水)

場所: キャンパス・イノベーションセンター東京 5F 501

東京都港区芝浦3-3-6, JR 山手線・京浜東北線田町駅下車徒歩1分

プログラム

1月15日(火)

10:30 - 11:30 正宗 淳 (北海道大学理学研究院数学専攻)

「微細構造を持つ曲がった構造体の物性に関する近似理論」

13:30 - 14:30 田仲 由喜夫 (名古屋大学大学院工学研究科)

「超伝導におけるエッジ状態の理論 - トンネル効果から電子対の対称性まで

ー」

15:00 - 16:00 富樫 貴成 (山形大学理学部)

「金属錯体の幾何構造を利用したナノ結晶の形状制御技術の提案」

16:30 - 17:30 下川 航也 (埼玉大学大学院理工学研究科)

「3次元トポロジーとネットワーク」

18:30 - (懇親会)

1月16日(水)

10:30 - 11:30 砂田 利一 (明治大学総合数理学部)

「Arithmetical quasicrystals」

13:30 - 14:30 田中 守 (都城高専)

「 ϕ -Standard Realization of a Topological Crystal」

15:00 - 16:00 土射津 昌久 (奈良女子大学自然科学系物理学領域)

「ジャイロイドの構造と電子状態」

16:30 - 17:30 一木 輝久 (名古屋大学未来社会創造機構マテリアルイノベーション研究所)

「空間分割とラプラス固有値問題」

世話人

内藤久資 (名古屋大学多元数理科学研究科)

楯 辰哉 (東北大学理学研究科数学専攻)

石渡 聡 (山形大学理工学研究科理学専攻 (数理科学分野))

大森俊明 (東京理科大学工学部数学専攻)

共催

新学術領域「次世代物質探索のための離散幾何学」(領域代表: 小谷元子)

この研究集会は、以下の科学研究費から補助を受けて開催いたします。

- 新学術領域研究 17H06466 「ナノ極小曲面論による相分離過程の大域解析」(代表: 内藤久資)
- 基盤研究 (C) 26400067 「幾何学的変分問題と離散幾何学の数値解析を援用した研究」(代表: 内藤久資)